



ボタン電池の 安全で正しい使い方

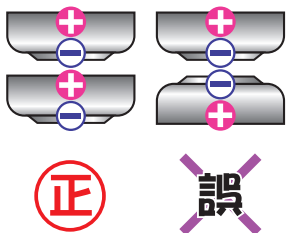
1 3個以上直列使用禁止

3個以上の直列での使用は絶対に避けてください。
ボタン電池の破裂を引き起こす場合があります。



2 使用時に電池の＋を 逆にして使用しない

電池や機器を使用する時は、＋を正しい方向に装着してください。逆方向で装着すると、急激な温度上昇で液もれや発熱、破裂などの恐れがあり危険です。機器の破損にもつながります。



3 保管時に 電池をショートさせない

電池をネックレス、コイン、鍵などの金属製品と一緒に保管しないでください。接触した金属と電池がショートして、発熱、破裂、発火、液もれする恐れがあります。



4 ボタン電池の廃棄方法

使用済みの電池を廃棄する場合は、テープで巻いて絶縁した上で、廃棄してください。(廃棄方法は、各自自治体にお問い合わせください。)



5 アルカリボタン電池は 充電しない

アルカリボタン電池などの一次電池※は使い切りで充電できません。充電すると液もれ、発熱、破裂、発火につながり危険です。



※「一次電池」とは完全に放電してしまったら廃棄する、使い切りタイプの電池。「二次電池」とは充電して繰り返し使えるタイプの電池。詳しくは(25)をご覧ください。

6 使用時に異なる種類・銘柄の電池、 新旧電池を混ぜて使わない

種類や銘柄の異なる電池を混ぜて使ったり、新しい電池と古い電池を混ぜて使うと、発熱、液もれ、破裂を起こすことがあります。電池を交換する時は同種類、同銘柄の新しい電池を使ってください。



7 電池を子供のそばに 放置しない

電池は子供の手が届かない場所や、鍵のかかる引き出しなど、確実に子供が手に触れることができない場所に保管し、家族と保管場所を決め、電池等の散を確認する。



8 電池は早めに交換する

ライトなどの機器では、当初の点灯時よりも暗くなったと感じた時、その他の機器では、動きや反応が鈍くなったり、音が小さくなったと感じた時は、早めに電池を取り外し、すべての電池を新しいものと交換する。

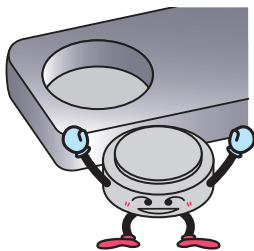
9 機器を長い間使用しない時は-液もれ!!-電池を取り出す。

機器の中の電池は電気が少しずつ減っていきます。液もれの原因にもなりますので、長期間使用しない場合は電池を取り出してください（非常用を除く）。取り出した電池はショートしないよう、小袋に使用機器の名前と取り外した年月日を記入して保管してください。（ショートする危険があるので同じ袋に1個ずつ保管してください。）次回使用時に見つけやすく電池を無駄にすることが減ります。



10 スイッチのない機器は定期的に電池の状態を点検する

スイッチのない機器は常に電流が流れ電池が消耗しています。動作が不安定になりましたら、電池容量が底をついている可能性があります。液漏れの原因になりますので早めに電池を交換してください。



11 機器を使用した後は必ずスイッチを切る

液もれの多くは、スイッチの切り忘れによる電池の消耗が原因です。使用後は必ずスイッチを切ってください。



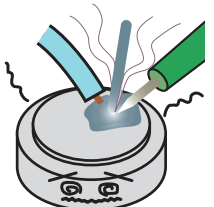
12 電池を火中に投入しない、加熱しない

電池を火中に投入すると、破裂や発火し非常に危険です。また、加熱すると、液もれ、破裂、発火などの恐れがあり危険です。



13 電池に直接ハンダ付けしない

電池の端子にハンダ付けをすると、熱によって内部が損傷し、液もれ、発熱、破裂、発火の原因になり危険です。



14 電池を分解、改造はしない

電池の分解や改造をすると内部の電解液で、手や衣服を汚すだけでなく、やけどを負ったり、破裂や発火でケガをする場合があります危険です。



15 電池を変形させない

電池を投げつけたり、落としたりして変形させると、液もれ、破裂などを起こす場合があります危険です。



16 電池の液が皮膚や衣服についたら、水で洗い流す

電池の中の液が皮膚や衣類についたら、水で洗い流してください。万一目に入った場合は、失明などの恐れがあるのですぐに多量の水で洗い流し、医師の診断を受けてください。



17 電池は直射日光、高温多湿の場所を避けて保管する

高温・高湿の場所に保管すると電池の性能が低下したり、端子の表面が腐食したりして電池の性能を十分に引き出せなくなる場合があります。



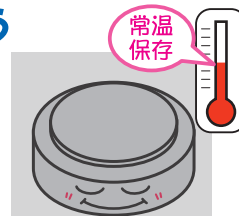
18 電池は濡らさない

水、海水など液体で電池を濡らすと、発熱したり、端子が腐食したりして性能を十分に引き出せなくなる場合があります。



19 電池は使用推奨期限内に使用しましょう

適切な保管状態にある電池は使用推奨期限内ならJISの規定する性能を保っています。使用推奨期限内のご使用をお奨めします。

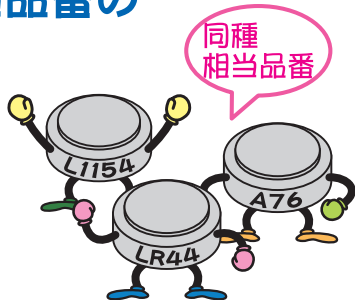


20 電池の機器への装着や脱着について

電池の機器への装着・脱着は機器の取扱説明書に従ってください。装着後は機器の作動状態を確認して、万一作動しない場合は電池を機器から外して機器の点検をしてください。

21 同種相当品番の対応表

世界各地のメーカーによりサイズの表記が異なります。下記をご参照ください。

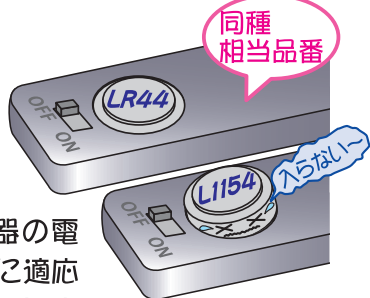


【同種相当品番の対応表】

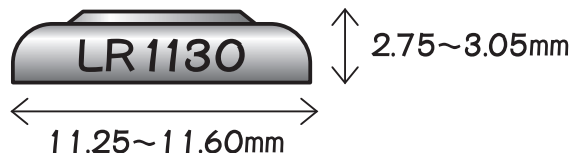
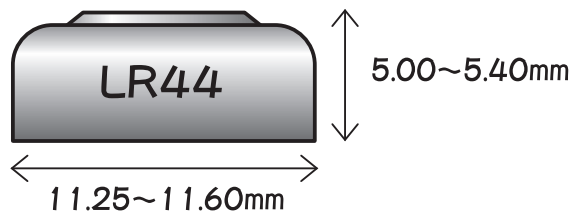
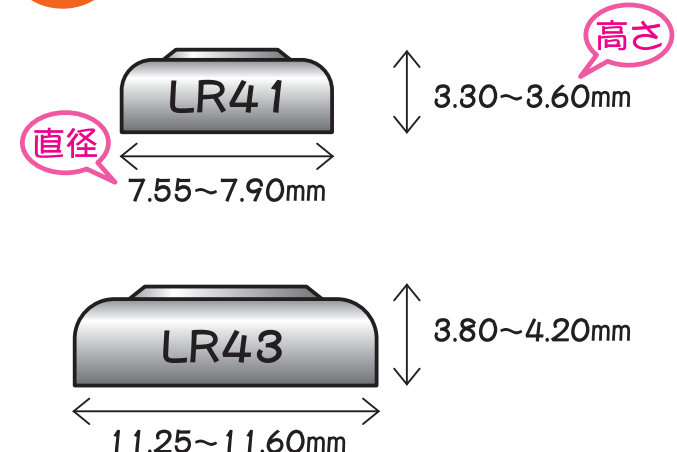
LR44	L1154	GPA76	A76	AG13, G13A, A76
LR43	L1142	GP186	186	AG12, G12A
LR1130	L1131	GP189	189	AG10, G10A, LR54
LR41	L736	GP192	192	G3A

22 機器の電池ボックスについて

機器によっては、最初に入っている電池以外の同種相当品番の電池を入れても入らないものがあります。機器の電池boxがIEC, JIS規格に適合していない事も考えられます。②③をご確認ください。



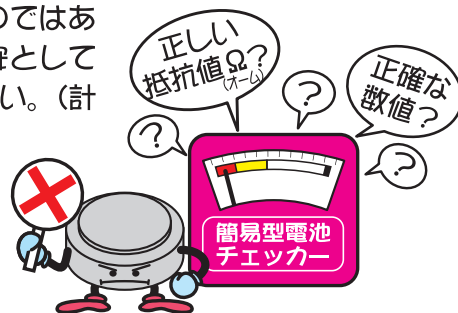
23 JIS規格 電池のサイズ



*JIS規格のサイズ
IEC(国際電気標準会議)準拠

24 簡易式のバッテリーチェッカー使用上の注意

使用前にチェッカーの説明書をよく読み、ボタン電池が計測できるか確認してください。簡易式のバッテリーチェッカーではボタン電池を計測できる機種は限られます。ご確認の上、ご使用ください。あくまで計測時の電圧状況を表示しますが、電池の残量を計測するものではありません。目安としてご使用ください。(計測時に電気を使用しますので、計測する度に電池は消耗します。)



25 充電できない主な電池(一次電池)と充電できる主な電池(二次電池)

●充電できない主な電池(一次電池)

アルカリ乾電池 & ボタン電池 LR
マンガン乾電池 R
酸化銀電池 SR
コイン型リチウム電池 CR, BR
空気亜鉛電池 PR

●充電できる主な電池(二次電池)

リチウムイオン電池
..... 携帯電話などに使用されている電池

ニッケル水素電池
ニカド電池
..... コードレスの機器などに使用されている電池

詳しくは電池工業会ホームページをご参照ください。